

1. 正式採用（処方開始日：2025年7月30日）
 - ◇照射洗浄血小板-LRBS「日赤」（10単位）（日本赤十字社） 血液成分製剤
 - ◇照射洗浄血小板HLA-LRBS「日赤」（10単位）（日本赤十字社） 血液成分製剤
 - ◇照射濃厚血小板-LRBS「日赤」（5単位）・（10単位）・（15単位）・（20単位）（日本赤十字社） 血液成分製剤
 - ◇照射濃厚血小板HLA-LRBS「日赤」（5単位）・（10単位）・（15単位）・（20単位）（日本赤十字社） 血液成分製剤
 - ◆ベバシズマブBS点滴静注100mg・400mg「CTNK」（日本化薬） 抗VEGFヒト化モノクローナル抗体
 - ◇ヨウ化カリウム「コザカイ・M」（25g瓶）（小堺製薬） ヨウ素剤
2. 正式採用（処方開始日：2025年8月19日）
 - ◆クービビック錠50mg（塩野義製薬） オレキシン受容体拮抗薬
 - ◆プラリアHI皮下注60mgシリンジ0.5mL（第一三共） ヒト型抗RANKLモノクローナル抗体製剤
 - ◆ペグフィルグラスチムBS皮下注3.6mg「モチダ」（持田製薬） 持続型G-CSF製剤
 - ◆ランマークHI皮下注120mgシリンジ1.0mL（第一三共） ヒト型抗RANKLモノクローナル抗体製剤
3. 正式採用（処方開始日：未定）
 - ◆ラゲブリオ錠400mg（MSD） 抗ウイルス剤
4. 要時発注医薬品として採用（処方開始日：2025年8月19日）
 - アビガン錠200mg（富士フィルム富山化学） 抗ウイルス剤
 - クアルソディ髄注100mg（バイオジェン・ジャパン） SOD1-ALS（筋萎縮性側索硬化症）治療剤
 - ◆ハイキュービア10%皮下注セット5g/50mL・10g/100mL・20g/200mL（武田薬品工業） 皮下注用人免疫グロブリン製剤
5. 要時発注医薬品として採用（採用開始日：未定）
 - ◆エアウィン皮下注用45mg・60mg（MSD） アクチビンシグナル伝達阻害剤
6. 院外専用医薬品として採用（処方開始日：2025年8月19日）
 - ◆エブリスディ錠5mg（中外製薬） 脊髄性筋萎縮症治療剤
 - ◆クービビック錠25mg（塩野義製薬） オレキシン受容体拮抗薬
 - ファビハルタカプセル200mg（ノバルティスファーマ） 補体B因子阻害剤
 - ◆リブマーリ内用液10mg/mL（武田薬品工業） 回腸胆汁酸トランスポーター阻害剤
7. 正式採用→要時発注医薬品への移行（2025年8月19日に移行）
 - ◆ポルトラック原末（日本新薬）
8. 正式採用→要時発注医薬品への移行（在庫消尽後、院外専用医薬品へ移行予定）（2025年8月19日に移行）
 - ◆ツムラ柴胡桂枝湯エキス顆粒（医療用）[TJ-10]（ツムラ）
 - ◆ツムラ小柴胡湯エキス顆粒（医療用）[TJ-9]（ツムラ）
9. 採用中止（2025年8月18日まで処方可能）
 - ◆コバシル錠4mg（協和キリン）
 - ◆プラリア皮下注60mgシリンジ（第一三共）
 - ◆ランマーク皮下注120mg（第一三共）
 - ◆ロコルナール錠50mg（持田製薬）

10. 採用中止（採用中止日：未定）

◆ペバシズマブBS点滴静注100mg・400mg「第一三共」（第一三共）

◆ラゲブリオカプセル200mg（MSD）

11. 特定抗菌薬使用届けが不要となる薬剤（2025年8月1日より）

◆ラスビック点滴静注キット150mg（杏林製薬）

12. 処方制限する薬剤について

【2025年8月1日から電子カルテで利用者限定薬となる薬剤】

◆ビンマックカプセル61mg（ファイザー）

◆メーゼント錠0.25mg・2mg（ノバルティス）

【2025年8月1日から電子カルテで利用者限定薬が解除となる薬剤】

◆ジオン注無痛化剤付（ジェイドルフ）

【2025年8月19日から電子カルテで利用者限定薬となる薬剤】

■アビガン錠200mg（富士フイルム富山化学）

【2025年8月19日から電子カルテで診療科限定薬となる薬剤】

◆ジーラスタ皮下注3.6mg（協和キリン）

13. 特定患者使用薬剤使用申請書が不要になる薬剤（2025年8月19日より）

◆デュオドーパ配合経腸用液（アツヴィ合同会社）

■：全例調査対象薬

◇：オーダー対象外

以上